

2024年度 経営発達支援事業評価報告書

外部評価委員会

経営発達支援事業の評価結果について次の通り報告します。

I. 経営発達支援事業の内容

項 目	外部評価	評価委員コメント
地域の経済動向調査に関する事 こと	D	地域の景況調査及びRESASを活用した景気動向分析 などが実施できなかったことは残念です。 地域内の経済動向や支援ニーズを把握できるような内容 の調査アンケートを行い、地域事業者への情報還元をお 願いしたい。
需要動向調査に関する事 こと	B	「きみつキッチンカー祭り」の来場者アンケートにより、 キッチンカー商品についてのフィードバックができた事 は貴重な調査結果です。一方で、その調査結果を他の事 業者にも広く展開出来なかったことに課題が残ります。 今後も需要調査の危機を逃さぬよう努めてください。
経営状況の分析に関する事 こと	B	セミナーの開催数は目標達成しているものの、経営分析 数が目標の7割に留まっています。持続化補助金の公募 数が少ないため経営分析数が目標未達だったとの事 ですが、補助金申請支援に頼らず、各種セミナー等から経営 分析へ繋げられるよう努力をお願いします。
事業計画策定支援に関する こと	A	国の制度改正等の補助金や君津市産業支援センターとの 連携による取組で、当初目標が達成された事は評価でき ます。
事業計画策定後の実施支援に 関すること	A	当初目標が達成されており評価できます。引き続き継続 したフォローアップをお願いしたい。
新たな需要開拓に寄与する 事業に関する事 こと	A	「君津キッチンカー応援プロジェクト」として、市内キ ッチンカーの経営支援に重きを置き、売り上げが伸び悩 む店内飲食店の業態転換や地域の消費喚起に大変貢献し ました。

※【評価目安】 A: 十分達成している B: 概ね達成している
C: どちらかと言えばできていない D: 全くできていない

<全体的な総括・意見>

2024年度は、コロナ禍からの完全な回復には至らず、消費者の購買行動や企業の経営判断には依然として不透明感が残り、中小企業にとって厳しい状況が続きました。

こうした中、君津商工会議所では、小規模事業者に対し各種支援策を積極的に周知・案内するとともに、年間を通じて継続的な支援を実施されたことは高く評価できます。

とりわけ「君津キッチンカー応援プロジェクト」では、市内キッチンカー業界の下支えとなる取組を展開し、創業支援から販路開拓イベントの開催に至るまで、ワンストップの支援体制を構築されました。また、君津商工会議所自らがDX推進の手本となるべく、所内のペーパーレス化やタブレット会議の導入、キントーンを活用した業務効率化を実現し、事業者のDX化支援に向けて県内でも先進的な取組を進められました。

直近、諸物価高騰、人件費上昇によるコスト高や人手不足感、さらにコロナ融資の返済猶予期間が終わり返済負担が増すなど様々な経営課題を抱えている中小企業に対してタイムリーかつ効果的な支援が求められています。

今後も新たな取組への挑戦を恐れることなく、厳しい状況下にある事業者に対し、的確な情報発信と寄り添った伴走型支援を継続されることを期待します。

(主な指標)

項目	2024年度目標	結果
① 地域経済動向調査	2	0
② 需要動向調査	10	25
③ 経営に関するセミナー開催回数	2	2
④ 記帳指導税務支援の実施件数	300	286
⑤ 経営状況の分析	40	28
⑥ DX推進セミナー開催数	1	2
⑦ 事業計画策定セミナー開催数	1	2
⑧ 事業計画策定支援事業者	20	20
⑨ フォローアップ実施事業者	20	45
⑩ フォローアップ延べ回数	100	156
⑪ 新たな需要の開拓に寄与する事業		
君津市キッチンカー協会の支援会員数		12
キッチンカーの紹介掲示板新規登録数		4